

くくる

NANBU TOKUSHUKAI HOSPITAL PUBLIC RELATIONS MAGAZINE

県内初！JMIP取得



外国人患者受け入れ医療機関認証制度

医療法人沖縄徳洲会

南部徳洲会病院

〒901-0493 沖縄県島尻郡八重瀬町字外間 171 番地 1

電話 098-998-3221 (代) FAX 098-998-3220

http://www.nantoku.org e-mail:postmaster@nantoku.org



Organization Accredited
by Joint Commission International

こくらクリニック 〒900-0024 沖縄県那覇市古波蔵 3-8-28
 ひめゆりクリニック 〒901-0344 沖縄県糸満市伊原 107-1
 グループホームひめゆり ” ”
 訪問看護ステーションいこい 〒901-0493 沖縄県島尻郡八重瀬町外間 80
 ヘルパーステーションいこい ” ”
 介護付有料老人ホーム 徳洲苑かふう 〒901-0493 沖縄県島尻郡八重瀬町外間 80

☎ (098) 855-1020 FAX (098) 855-1021
 ☎ (098) 997-3702 FAX (098) 997-3703
 ☎ (098) 997-5200 FAX (098) 997-5208
 ☎ (098) 835-7881 FAX (098) 835-7880
 ☎ (098) 835-7671 FAX (098) 835-7880
 ☎ (098) 998-0760 FAX (098) 998-0761



福本さん

取得しています。背景として沖縄県に観光やビジネスで訪れる外国人の方が急増しており、その方々が安心して最善の医療を受けられる医療機関が必要だと考えたことや、沖縄県の観光業の発展に少しでも貢献したいという思いがあります。

松山さん JCIの取得以降、外国の旅行関係のメディアや組織からの問い合わせが増えています。また実際に外国人患者の救急受け入れや人間ドックの受診なども始まっています。

私たちはJMIP取得の前提として、「南部徳洲会病院 Medical tourism 計画」というものを策定しました。それは、
・外国人患者が当たり前に健診、治療できる環境づくりを目指す。
・職員がしっかりとコミュニケーションを取れる様にマニュアルを整備して対応への教育を行う。

最初に、国際医療支援室とは、どんなセクションなのかを教えてください。
大城さん はい。私たちのセクションは、当初、JCI取得のための事務局として発足しました。その後、JMIP取得に合わせて国際医療支援室として改組しています。具体的な役割としては、外国人患者の受け入れ推進と体制づくり。今回のJMIPもその一環として



松山さん

誰もが安心して訪れる、働くことができる沖縄を、私たちは医療で支えたい。

昨年末のJCI認証に続いて、今年8月には県内初のJMIP認証を取得、私たちは、「誰もが最善の医療を受けられる」地域づくりに邁進しています。

外国人患者受け入れ医療機関認証制度



日本国内の医療機関に対し、多言語による診療案内や、異文化・宗教に配慮した対応など、外国人患者の受け入れに資する体制を第三者的に評価することを通じて、医療を必要とするすべての人に、安心・安全な医療サービスを提供できる体制づくりを支援する認証制度で、厚生労働省が平成23年度に実施した「外国人患者受け入れ医療機関認証制度整備のための支援事業」を基盤に策定された。

Japan Medical service accreditation for International patient

県内医療機関と連携して外国人患者を受け入れ、沖縄県の観光産業に貢献する。
といったものなんです。支援室の設置もその流れの中にあります。

今、どんな体制で仕事をしているのでしょうか。

大城さん はい。スタッフは私も含めて5名。2名のコーディネーターと育児中の英語担当者と併せて3名の通訳がいます。通訳はそれぞれ中国語と英語



大城さん

を担当していて、内間さんが中国語、福本さんが英語です。

内間さんは、もともと当院で看護師として働いていて、沖縄初の中国人看護師として評判になりました。その後、通訳の勉強がしたいと職を離れていたんですが、支援室発足に合わせて、是非にとお願いし、復職していただきました。

英語担当の福本さんは、カナダに留学経験があります。

内間さんは、看護師の資格は沖縄に来てから取られたんですか。

内間さん はい。日本語を勉強しながら、県内の看護学校に通っていました。

徳洲会の「生命だけは平等だ」「誰もが最善の医療を受けられる病院」という理念があり、それに心打たれて当院に看護師として入職しました。通訳の勉強を始めたのは、看護師として働



内間さん

福本さん 海外に行った際に病院にかかることが時々あって、言葉が通じない国での受診はとても不安だったんです。

福本さん 韓国語は、まだまだです。これからはしっかり勉強する必要があります。

松山さん 内間さんのような方が身近にいらしたのは、本当にラッキーだと思います。そして英語の通訳を担当している福本さんですが、韓国語も担当しています。

内間さん そうですね。外国から来た人が安心して医療を受けるには、言葉の壁があると強く感じたのがきっかけです。そして今回、支援室発足の際に声をかけていただいて、南部徳洲会病院にもどってききました。

ね。そうした経験があつて、この仕事を知った時に、是非、働きたいと思いました。

松山さん 正しくいふと、大城課長補佐はゼネラルマネージャーとして全体を統括していらつしやいます。その下で私が、主に渉外や情報提供、受け入れの手配などの実務を担当しています。

大城さん 外国人患者の受け入れという点では、他に実績のある医療機関も複数あるんですが、組織的な体制として厚生労働省の認証を取得し戦略的に整備している機関は県内では当院が初めてだと

内間さん そうですね。外国から来た人が安心して医療を受けるには、言葉の壁があると強く感じたのがきっかけです。そして今回、支援室発足の際に声をかけていただいて、南部徳洲会病院にもどってききました。



内間 (蘇) 玉華さん 大城 安之 課長補佐 福本 ひろのさん 松山 優司 副主任

国際医療支援室での座談会風景

思います。つまり、通訳の配置や職員の教育訓練、外国人患者に十分な情報を提供するためのドキュメント整備や、外部機関との調整など様々な態勢を整え、国の認証を得て展開している医療機関は県内では、今のところ当院だけだと思います。

沖縄を訪れる外国の方、また沖縄で働いている外国の方に、安心して受けられる最善の医療を提供していきたいですね。



福本― 例えば、薬をお出しすること一つとっても、国によって『流れ』が違います。当院では、院内薬局で薬をお渡ししますが、国によっては診察室でお渡しするところもありません。そうすると、「なぜ二度も待たなければならぬのか」と疑問に思われる方もいらして、それをそのままにしておくと、不安に思われる方もいらっしゃると思います。また、宗教によっては入院された際に食べられない食材や調理法があり注意が必要です。

外国の方に安心して医療サービスを受けていただくためにはそれらを一つ一つ丁寧に説明する、あるいは、文書にしてあらかじめ整備したり、その文書を適切なタイミングで患者さんにお渡しするなど、きめ細かな対応が要求されます。

大城― 大変な作業ですが、今、沖縄にはこうした体制づくりが必要とされていると実感しています。今は、当院だけでなく、どうすれば地域に貢献できるか、沖縄全体としての受け入れ態勢づくりに、どのように当院がかかわっているのか、日々、模索しているところです。

― ありがとうございます。

くくる 子育て応援コラム

下痢が続く場合の対処。

- 元気がなく、ぐったりしている
- おしっこが半日以上でない
- おしっこの色が濃く、においが強い
- 何度も吐いている
- くちびるや口の中が乾いている
- 水分をとりたがらない
- 目がくぼんでいる
- けいれんがある
- 意識がぼんやりしている

1つもあてはまらない



1つ以上あてはまる

様子を見ながら、翌日、かかりつけ医を受診する

かかりつけ医、または救急医療機関を受診する

ご家庭では、こんな症状に注意して観察しましょう！

- ・何回ぐらい下痢をしていますか
 - ・食欲はどうか、機嫌はどうか
 - ・おしっこは出ていますか
 - ・吐いていますか
 - ・お腹を痛がらないか、優しく触ってみてください。
 - ・どんな下痢便ですか
水のようなですか、臭いが強いですか、血が混じっていないですか
- ※ウンチを処理したら、すぐに手を洗ってください。

ご家庭でできること

- ・下痢がひどい時は、お腹を休めるために固形物の摂取は控えましょう。
- ・水分は十分に与えるようにしましょう。母乳はそのまま与えるようにしてください。炭酸飲料水、ミカンやオレンジなどは避けてください。
- ・できるだけ加熱した炭水化物やおかゆ、おじや、うどんなど消化しやすいものから与えていきます。脂っこいものや糖分の多いもの、乳製品、刺激の強いものは控えてください。

図版：子どもの救急ハンドブック
沖縄県／社団法人沖縄県小児保健協会発行

こんにちは。小児科医の今西です。今回のテーマは「下痢」。

※「子どもの救急ハンドブック（沖縄県／社団法人沖縄県小児保健協会発行）」をもとに解説。

子どもの下痢には、いろんな原因があります。食べすぎや消化不良によるもの、食中毒とよばれる細菌性の下痢や「お腹の風邪」と呼ばれるウイルス性の下痢、腸重積の場合など。

ウイルス性腸炎や食べ過ぎなどの場合はそんなに心配する必要はないのですが、食中毒など血便を伴う下痢や腸重積は早めの対応が必要です。では、どうやって判断すればいいのでしょうか。目安としては、チャートにもあるように、

- ・元気がなく、ぐったりしている
- ・おしっこが半日以上でない
- ・おしっこの色が濃く、においが強い
- ・何度も吐いている
- ・くちびるや口の中が乾いている
- ・水分をとりたがらない
- ・目がくぼんでいる
- ・けいれんがある
- ・意識がぼんやりしている

といった場合。早めに医療機関を受診しましょう。

それから、市販の下痢止めについてですが、下痢は腸内の細菌やウイルスを体外に流し出そうという反応です。無理に止めてしまうと、体の中に細菌やウイルスがとどまってしまう可能性があります。市販の下痢止め薬は不適切。乳酸菌などの整腸剤を用います。

今西 康次 南部徳洲会病院小児科部長

- 1961年、京都府生まれ。
趣味はマラソンとテニス。
- ※第60回沖縄県病院対抗テニス大会（本年3/21実施）においてC組で団体優勝
- 2013年より南部徳洲会病院小児科部長として勤務。
- ・沖縄県小児保健協会子どもの生活習慣対策委員会委員
 - ・日本小児科学会専門医・指導医
 - ・日本体育協会スポーツドクター
 - ・日本プライマリ・ケア連合学会指導医

子どもの急な病気に困ったら、まず電話！

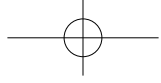
フッシュ回線 小児救急電話相談 #8000

※すべての電話から 098-888-5230

実施時間帯 毎日：19:00～23:00



休日・夜間の急な子どもの病気にどう対処したらよいのか、病院の診療を受けた方がよいのかなど判断に迷った時に、沖縄県の相談窓口へ自動転送され、看護師・医師からお子さんの症状に応じた適切な対処の仕方や救急病院等に関するアドバイスを受けられます。



次世代へ平和をつなぐために

戦跡保全・平和ガイド養成の取組み



シリーズ 意外に知らない八重瀬の魅力⑩



今回は、私たち自然体験学校が今年度取り組んでいる活動のひとつをご紹介します。

以前にもこの「くくる」でお伝えしましたが、自然体験学校では、約70年前の沖繩戦の記憶を失わないために、平和学習に取り組んでいます。しかし、平和学習を進めるにあたり、いくつかの課題があります。

まず一つめに、戦争体験者の高齢化。それにより戦争体験の伝承者が減少し、歴史について興味が無い人々が増加しています。二つめに、町内には、戦時に使われたガマ（自然洞窟・人工壕）が多数現存しますが、町内でも知

っている人も減り、戦跡やガマ周辺ではゴミの投棄等により町の戦争遺構が消滅しつつあります。三つめ、沖縄県では、年間45万人を超える県外の修学旅行生が平和学習の一環としてガマに入り、平和について学んでいます。一方、ガイドの不足や安心・安全なガイドの体制については課題が残っているということ。

こうした課題を解決するために、私たち自然体験学校では、地域の皆様の協力を頂きながら、忘れられつつある貴重な戦跡・ガマの保全と平和ガイド養成に取り組んでいます。

その取組みのひとつが、八重瀬町内にあるガマのクリーンアップ活動。このガマは、沖繩開戦時、日本軍歩兵第89か連隊第5中隊の本部として利用されたと考えられている戦跡として貴重な自然洞窟ですが、しかし、現在では町民でも知っている人は減り、不法投棄のゴミに埋もれてしまっています。

今年の7月と8月に、このガマを残していくために、クリーンアップ活動を企画、実施しました。7月は八重瀬町役場と八重瀬町民の方達の協働で、大きな粗大ごみをガマの入り口から運び出しました。8月は、広く県内の方に呼びかけ、八重瀬町の方だけでなく、那覇市や浦添市からも活動に参加いただき、のべ50名以上の方達のご協力を頂きました。

戦跡・ガマの存在とその歴史について学び、その重要性を知ること、ゴミの不法投棄を「しない、させない」意識と環境保全に繋がります。このような活動が、戦跡やガマを守り、伝承し、次世代へ平和をつなぐことになると願っています。

その他の取組みとしては、八重瀬町にある戦跡を通じて沖繩戦を伝えていくための、平和ガイドの養成があります。基礎的な講座で、学生さんや沖繩戦を勉強し始めたばかりの方でも学びやすい内容からスタート、座学だけな



第24師団第1野戦病院手術場跡 ヌヌマチガマ（新城分院）



ガマ・クリーンアップの様子



八重瀬町 平和ガイド養成講座のご案内

沖縄を訪れた修学旅行生などに、沖縄戦を伝える平和ガイドを募集しています。

第1回講座 2016年10月09日(日) 9:00～15:00
第2回講座 2016年10月10日(祝) 10:00～15:00

会場：八重瀬町具志頭1番地 ぷらっとやえせ研修室

定員：先着20名

参加費：無料

※後日参加していただく認定救急蘇生法では登録費等5,940円が必要になります。

参加条件：

- ・健康で体力に自信がある方（ガイド中には階段の上り下り有り）
 - ・講座に2回とも参加できる方
 - ・後日開催予定の「認定救急蘇生法講座」に参加する意のある方
- ※最終的なガイド登録には、後日開催される認定救急蘇生法講座と実地研修に参加していただく必要があります。

募集締め切り：2016年10月6日(木)

※期日を過ぎた場合でも、参加いただけることがありますので、是非、ご相談ください。

詳細については、NPO法人 自然体験学校 沖縄校

TEL：098-998-0330

E-mail：okinawa@shizentaiken.com

までお問い合わせください



こんにちは 吉村知也です

NPO法人 自然体験学校 沖縄校
〒901-0512 沖縄県島尻郡八重瀬町具志頭1番地
八重瀬町観光・地域交流宿泊施設 ぷらっとやえせ
TEL/FAX 098-998-0330

く、実際にガマに入り先輩の平和ガイドの案内と解説を聞き、徐々に覚えていける内容です。その中で安心・安全な平和学習に必要なポイントも身につけていくことができます。幅広い年齢層の方に受講していただき、平和の大切さを伝えていく地域ガイドを増やしていきたいと考えています。

このように、私たちは、戦跡・ガマを保全することで沖縄戦の記憶を守り、平和ガイドを増やすことで、後世に語り継ぐ担い手を増やす取り組みをしています。この他にも、沖縄戦のことをまとめた展示や戦争経験者の方との交流・講話なども企画しています。

みなさんも、少しでも興味があれば是非参加してみてくださいね。



グループホームひめゆり
 デイサービスステーションひめゆり
 嘉数世利子 所長

「うがい笑い」

うがいをする時のように頬っぺたを大きく動かすのが、うがい笑い。頬を中心にのど、舌を動かすので、表情筋のトレーニングだけでなく口腔ケアにもつながります。

※ のど元の引き締め、二重あごの改善、唾液分泌促進

他、

シリーズ 事例で考える認知症 - 番外編の 5

①～②を3回繰り返します。

● **Step 1 大きく“ぶくぶく”**
 水が入っている（つमりの）うがいコップをもって、（想像上の）水を口に含み、大きくブクブクとうがいをするしぐさをします。

● **Step 2 大きく“パアーツ”**
 「パアーツ」と大きく息を吐き出すと同時に笑います。

● **Step 3 手拍子と掛け声**
 両手の指をピンと伸ばして手拍子を行います。1, 2, 1 2 3というリズムに合わせて、ホッホ、ハハハとお腹から声を出し、横隔膜を動かします。
 ※ 3回繰り返す

● **Step 4 子どもに返るおまじない**
 笑いヨガは、創造性の脳である右脳で笑う笑い方です。子どものような無邪気さ、遊び心を喚起するキーワードがあります。
 ヤッタ！ヤッタ！イエーイ！
 ※ 3回繰り返す

介護ストレスの解消や認知症予防、そして認知症の進行を抑える。簡単に毎日でき、効果の高いエクササイズが「笑いヨガ」です！

笑いヨガの効果

- ・ 創造性・想像力アップ
- ・ 人生が前向きになる
- ・ 人間関係が円滑
- ・ 自信が高まる
- ・ 血糖値が下がる
- ・ ストレス発散
- ・ 痛みの軽減
- ・ 血行促進
- ・ 免疫力UP
- ・ 認知症の予防
- ・ うつ病の予防
- ・ 体に酸素が充満
- ・ 呼吸器感染症の抑制
- ・ 若返る（アンチエイジング）



News & Topics

沖縄トライケア視察受け入れ

8月17日（水）、外国人患者受け入れ促進の一環としてアメリカ国防厚生管理本部（トライケア）の医療管理担当グループの視察を受けました。トライケアとは、米軍人を対象とした医療保険を管理しており、必要な医療の提供や紹介などを行っています。



豊崎美ら SUN ビーチでビーチパーティー

8月20日（土）、豊見城市の豊崎美ら SUN ビーチで、ビーチパーティーが開かれ、職員とその家族ら170名がバーベキューに舌鼓を打ちました。



院内講演会開催

8月12日（金）、オフィスあるふぁ（社会保険労務士事務所）の青山喜佐子所長をお招きして、「伝わるコミュニケーション」をテーマに院内講演会を開催しました。



院内講演会「ストレスとセルフケア」

8月24日(水)、長田クリニック(心療内科・那覇市国場)の長田清院長をお招きし、院内講演会が開催されました。



宮里智子看護師が定年退職

8月30日(火)、開院当初から勤務されている6階南病棟の宮里智子看護師が定年退職を迎えられ、赤崎満院長より花束と記念品が贈呈されるとともに、大勢の職員から感謝の拍手が贈られました。



南部徳洲会病院は、厚生労働省指定基幹型臨床研修病院です。

厚生労働省指定基幹型臨床研修病院とは、医学部を卒業し、医師免許を取得した医師(研修医)が卒後2年間、基本的な手技、知識(初期研修)を身につけるために、厚生労働省の審査を受け、指定を受けた病院のことです。
 当院は、昭和54年の開院当初から、研修医を受け入れ「救急を断らない、何でも診ることのできる医師」の育成を目指し、南部地域の中心的病院として活動しています。

南部徳洲会病院臨床研修の理念

I 理念

「生命だけは平等だ」の基本理念のもと、全人的・全身的に患者様を診る能力を身につけるとともに、医療を通して社会に貢献できる人格形成を目指す

II 基本方針

- 1 患者様の権利を理解し、安全を心がける
- 2 医療スタッフと連携し、チーム医療を実践する
- 3 基本的な診療能力を身につけ、適切な検査・治療が計画できる
- 4 基本的な検査・治療手技を身につける
- 5 医師として必要なプレゼンテーション能力を身につける
- 6 地域医療の積極的な参加を心がける
- 7 生涯にわたって自己研鑽するための学習習慣を身につける

III 理念の実行方法(研修計画)

- 1 医療安全管理委員会・感染対策委員会への参加を通じて患者様の権利、安全管理に対する理解を深める
- 2 オリエンテーションを通じてコメディカルの職務を理解すると同時に、コメディカルとのカンファレンスを通じてチーム医療の理解を深める
- 3 日々の回診、カンファレンスを通じて基本的な診療能力の習得に努める
- 4 受け持ち患者様に対する手技を指導医の指導のもと安全に施行する
- 5 回診、カンファレンス、学会発表など状況に応じたプレゼンテーションを行う
- 6 僻地・離島の研修を経験し理解を深める
- 7 日々の症例を記録し常に学習、考察を行う

医療法人沖縄徳洲会
南部徳洲会病院

当院は下記の事項を遵守して「いつでも、どこでも、だれでもが、安心して最善の医療を受けられる社会」を目指します。

いのち 基本理念
～ **生命だけは平等だ** ～

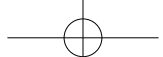
せいめい
生命を安心して預けられる病院
健康と生活を守る病院

基本方針

1. 年中無休、24時間オープン。
2. 入院保証金、総室（大部屋）の室料差額冷暖房費等一切無料。
3. 健康保険の3割負担金も困っている人には猶予する。
4. 生活資金の立替、供与をする。
5. 患者さまからの贈り物は一切受けとらない。
6. 医療技術、診療態度の向上にたえず努力する。

南部徳洲会病院 患者の権利章典

1. 患者は、何人も差別されることなく、適切な医療を受ける権利があります。
2. 患者は、自分の診断・治療・予後についての情報を理解できる言葉で説明を受ける権利があります。しかし、そのような情報を患者本人へ直接伝えることが医学的に妥当でないと思われる場合は、代理人へ伝えます。また、患者は、自身の診療・治療に責任を持つ医師が誰であるかを知る権利があります。
3. 患者は、法律によって許される範囲内で、治療を拒否する権利があります。また、治療をしない場合の予測される結果について知る権利があります。
4. 患者は、当院での診断や治療方法に関して、セカンド・オピニオン（他院を含む他の医師の診断）を受ける権利があります。また、患者は、不服を申し立てる権利があります。
5. 患者は、個人情報やプライバシーについて、配慮を求める権利があります。
6. 患者は、自身の診療録（カルテ）等の診療情報の開示を求める権利があります。
7. 患者は、処置や治療の際に、医師から説明を受ける権利があります。なお、緊急時を除いて、処置や治療の内容だけでなく、それらに伴う合併症や危険性についても説明を受ける権利があります。また、代替方法や代替治療がある場合には、それらについての説明を受ける権利があります。
8. 患者は、病院内での安全な環境を提供される権利があります。
9. 患者が意識不明か自己の意思表示が不可能な場合には、インフォームド・コンセントは法の定める代理人に対して行われます。法の定める代理人の不在時に緊急の医療処置が必要になった場合には、患者があらかじめそのような状況での医療処置を拒否していない限り、患者の同意があるものとみなして医療処置を実施します。ただし、自殺企図の場合には、患者の意思にかかわらず救命医療を実施します。
10. 患者が未成年者あるいは法的無能力者の場合には、法の定める代理人に権利があります。
11. 患者は自己の健康や保険サービスに関する選択が行えるように、保健教育を受ける権利があります。その保健教育には、健康的ライフスタイルや疾患の予防、早期発見の方法に関する情報があります。
12. 患者は、人道的で尊厳のある終末期医療を受ける権利があります。
13. 患者は、医学的のみならず精神的支援を受ける権利があります。それには自らが選んだ宗教の聖職者による支援を含みます。また、それを望まない場合に拒絶する権利があります。
14. 患者は、疼痛の原因を知る権利があります。また、疼痛に対する治療方針決定に関与する権利があります。



外来診療体制表

※但し、急患は24時間受付、土曜日午後・日曜・祝日は当直医が担当致します。
 ※出張・学会の為、担当医が変更になることがあります。

	診療時間	受付時間	月	火	水	木	金	土	備考
内科・総合診療	朝診 08:30～	～11:30迄	服部真己 今西康次 今村 恵	平安山英達 小渡輝雄 服部真己 平良智彦	平安山英達 小渡輝雄 仲宗根 啓 伊集広城	平安山英達 小渡輝雄 服部真己 今村 恵	玉城利昭 服部真己 仲宗根啓	服部真己 下地光好 仲宗根啓	
総合診療	昼診 13:30～	～16:30迄	清水徹郎 大場修治	新垣碧	平良智彦 照屋 論 大場修治	郷 克己	大場修治	当直医	※(木)Dr.津嘉山は、第3週目は休診となります。
	14:00～	～16:30迄				津嘉山朝洋			
	夕診 17:00～	～19:00迄	当直医	当直医	当直医	当直医	当直医		
呼吸器外来	朝診 08:30～	～11:30迄		金城武士(疏大) 【呼吸器内科】 下地光好 【胸部外科外来】			妹尾 真実 【呼吸器内科】		※(火)Dr.金城は診療09:00開始、完全予約制となります。
	13:30～	～16:30迄			妹尾 真実 【呼吸器内科】				※Dr.妹尾の外来は、予約と紹介のみ受け付けとなります。
	特診 13:30～	～16:00迄			赤崎 満 【SAS外来】	赤崎 満 【SAS外来】			※胸部外科外来・SAS外来・禁煙外来は予約制となります。
	14:00～	～16:00迄				下地光好 【禁煙外来】			
糖尿病外来	朝診 08:30～	～11:30迄	舘 一男				山川 研(中徳)		
	12:30～	～15:00迄			大城 讓				※完全予約制
	昼診 14:00～	～16:30迄		舘 一男		津嘉山朝洋	舘 一男		※(木)Dr.津嘉山は、第3週目は休診となります。
	14:30～	～16:30迄				垣花悠子(中徳)			※Dr.垣花は、第1,3週となります。
循環器内科	朝診 08:30～	～11:30迄	川満克紀 安里直美	川満克紀 伊集広城	川満克紀 安里直美 大城 力(中徳)	平良智彦	川満克紀 伊集広城		※予約制となります。
	08:30～	～10:00迄						河野秀幸	※(水)大城力先生は第1,3週となります。
救急診療科	08:30～13:00 13:00～17:00		清水徹郎 担当医	担当医	旭 大悟	清水徹郎 原田 宏	原田 宏	原田 宏	※再診のみとなります。
外科・消化器科	朝診 08:30～	～11:30迄	兼城隆雄 大城 敏	玉城 聡 新垣 碧	渡邊正俊 大城 敏	兼城隆雄 深町俊之	玉城 聡 佐々木(疏大)	新垣 碧 担当医(疏大)	
外科	昼診 13:30～	～16:30迄						当直医	
	夕診 17:00～	～19:00迄	担当医	原田 宏	担当医	担当医(疏大)	担当医	担当医	※(木)疏大よりDr.稲福 又は、Dr.喜瀬となります。
心臓血管外科	朝診 08:30～	～11:30迄		瀬名波栄信	赤崎 満	下地光好		担当医	※(土)は、第1,3週は、Dr.赤崎 第2,4,5週は、Dr.瀬名波
夕診 17:00～	～19:00迄	赤崎 満	下地光好	瀬名波栄信	瀬名波栄信				
特殊外来	朝診 08:30～	～11:30迄			渡邊正俊 【肛門外来】				
	昼診 14:00～	～16:30迄				仲榮真盛保 【血管外科外来】			第1,3,5週となります。
	夕診 17:00～	～18:30迄			渡邊正俊 【肛門外来】				※夕診のみ完全予約制
整形外科	朝診 08:30～	～11:30迄	砂川秀之 久保田徹也 儀間朝太	金城幸雄 砂川秀之 又吉修子	金城幸雄 儀間朝太	新垣宜貞 久保田徹也 又吉修子	金城幸雄 新垣宜貞	当直医	
	09:30～	～11:30迄	石原昌人 (疏大)		比嘉勝一郎 (疏大)		大久保宏貴 (疏大)		
	夕診 17:00～	～19:00迄	金城幸雄 又吉修子	金城幸雄 新垣宜貞	久保田徹也 儀間 又吉 新城宏隆 【膝関節外科】	砂川秀之 儀間朝太			
脳神経外科	朝診 08:30～	～11:30迄			嘉手刈勤				
	09:00～	～11:30迄						新垣辰也 (中徳) 隔週	※Dr.嘉手刈の外来は、予約と紹介のみの受け付けとなります。
	昼診 15:00～	～16:30迄					外間洋平 (疏大)		※(土)は隔週です。9月は10日・24日です。
夕診 17:00～	～19:00迄	嘉手刈勤							
皮膚科	朝診 08:30～	～11:00迄	雷永智	雷永智	雷永智	雷永智	雷永智	雷永智	※(金)は受付11:30迄(土)は受付10:00迄となります。
	昼診 14:00～	～15:00迄							
泌尿器科	朝診 08:30～	～11:30迄	向山秀樹 仲宗根 啓	手術		安富祖久明 向山秀樹	向山秀樹		
	08:30～	～09:30迄						安富祖久明 向山秀樹	
	昼診 13:30～	～16:30迄		泉 恵一朗 (疏大)		向山秀樹	手術		
夕診 17:00～	～19:00迄		仲宗根 啓	向山秀樹		向山秀樹			
歯科口腔外科	朝診 09:00～	～11:00迄	神農悦輝 李 康広 柴田拓也	インプラント外来 (神農悦輝) 李 康広 柴田拓也	顎関節外来 (神農悦輝) 李 康広 柴田拓也	手術	神農悦輝 李 康広 柴田拓也	神農 or 李 柴田拓也	※(土)は、第1,3,5週は、Dr.李 第2,4週は、Dr.神農
	昼診 13:30～	～16:00迄		李 康広 柴田拓也	神農悦輝 柴田拓也				
産婦人科	朝診 09:30～	～11:30迄	辰村正人 松岡 恵	手術	松元 勇 松岡 恵	手術	辰村正人 松岡 恵		※予約以外の方は、電話にてお問い合わせください。
	昼診 13:30～	～16:00迄	辰村正人 松元 勇	松岡 恵 松元 勇	辰村正人 松岡 恵	松岡 恵 松元 勇	辰村正人 松元 勇		※Dr.松岡の外来は、朝診受付10:00～昼診受付15:00迄となります。
小児科	朝診 08:30～	～11:30迄	朝倉秋乃	今西康次	朝倉秋乃	今西康次	今西康次	今西 or 朝倉	※出張等で担当医が変更になることがあります。
	13:30～	～15:00迄	乳児検診 予防接種			乳児検診 予防接種			※予防接種は、1週間前までに予約が必要です。
	昼診 15:00～	～17:00迄							
	夕診 16:00～	～18:30迄	今西康次	朝倉秋乃		朝倉秋乃		今西康次	
眼科	朝診 09:00～	～11:30迄		玉城環(疏大)					
	昼診 14:00～	～16:00迄					稲福ゆり 第1,3,5週 玉城環 第2,4週		※(火)Dr.玉城の朝診は、予約のみ11:30迄受付します
耳鼻咽喉科	朝診 09:00～	～11:00迄	山下懐(疏大)					又吉 宣(疏大)	
	昼診 14:00～	～16:30迄		喜友名朝則 (疏大)					
疼痛外来	昼診 14:00～	～16:00迄		白石瑛盛					※予約のみの診察となります。
リハビリ	午前 08:30～	～11:30迄	○	○	○	○	○	○	
午後 13:30～	～16:30迄	○	○	○	○	○	○	○	
放射線治療科	09:00～16:00		宮川聡史	宮川聡史	山田裕樹	宮川聡史	山田裕樹		※完全予約制
人工透析	09:00～17:00		○	○	○	○	○	○	



南部徳洲会病院
 八重瀬町字外間171番地1
 ☎098-1998-1322